



# 健康・福祉・介護のひろば

問合せ 健康福祉課 ☎66・3111 健康担当132・133 福祉担当134・135 介護保険担当124 地域包括支援センター128

## 適正な医療へのかかり方

重複受診・頻回受診・重複服薬をしている方は、医療費の増大のみならず、薬剤の副作用の発現などに健康被害を引き起こす可能性があります。重複する検査や投薬によりかえってからだに悪影響を与えてしまうなどの心配もあります。薬は飲み合わせによっては副作用を生じることがあります。お薬手帳を活用して、飲み合わせには注意をしましょう。今、受けている治療に不安などがあるときには、そのことを医師に伝えて相談し、同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。

- 重複受診（同一月に同一診療科目で4カ所以上の医療機関を受診し、かつ3か月以上継続している）
- 頻回受診（同一月に1つの医療機関に20日以上通院があり、かつ3か月以上継続している）
- 重複服薬（同一月に同系医薬品が処方されている方）

町では、「はつらつ健康訪問」を実施しています。健康状態や生活状況を伺い、「医者へのかかり方」「お薬手帳の使い方」「医療費の話」などの情報提供をしたり、健康相談を行っています。随時、相談を実施しておりますので、相談のある方は気軽にお問い合わせください。

**問合せ** 健康福祉課 健康担当 ☎66・3111 内線132、133

## 9月24日～30日は結核予防週間です

結核は、今でも全国で1日に約40人の新規患者が発生し、約6人が命を落とす感染症です。咳が長引くなどの風邪に似た症状が2週間以上続く場合は、医療機関を受診するようにしましょう。また、高齢者の患者割合が増えています。65歳以上の方は、町の結核検診などで毎年1回胸部レントゲン検査を受けましょう。

**問合せ** 秩父保健所 保健予防推進担当 ☎22・3824

## 更生相談

身体障害者の更生援護に必要な専門的な知識・技術についての相談及び指導を実施しています。補装具の処方及び適合判定、施設入所の判定、その他医療相談を無料で受けることができます。

（手足・体の障害の相談）

・9月13日(月) 熊谷児童相談所  
予約制ですので、早めに健康福祉課へご連絡ください。

**問合せ** 健康福祉課  
☎66・3111  
内線134

## 簡単な手話を覚えましょう【第18回】

「良い」の手話表現



鼻にあてた右手拳を



前に向けて出します。



動画はこちらから

協力：ちちぶ広域聴覚障害者協会  
担当：健康福祉課 ☎66・3111